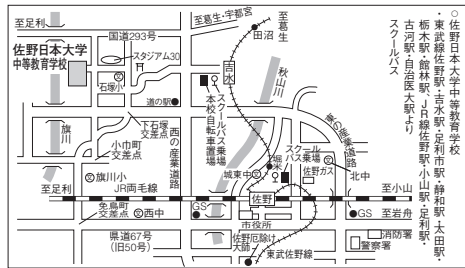


佐野日本大学中等教育学校

〒327-0192 栃木県佐野市石塚町2555 ☎0283-25-0111 学校長 船渡川 重幸



〈URL〉 <https://ss.sano-nichidai.jp>

沿革 昭和39年(1964)、高等学校普通科を開校。同63年(1988)、佐野日本大学中学校を開校。平成2年(1990)佐野女子短期大学(現在の佐野日本大学短期大学)を開学。同22年(2010)4月に中学校は中等教育学校へ移行。

校風・教育方針

「磨こう心 輝く知性 拓こう未来」を教育目標にしています。自ら学習に取り組み、常に向上心を持って、その個性と能力を開発し続ける積極的な姿勢を持った生徒の育成を目指します。また、さまざまな体験学習を通じて、豊かな人間性と感性を育成し、社会や他者に貢献することに価値を見出し、進んで行動できる生徒を育てることを目標としています。

カリキュラムの特色

6年間を3つのステージに分け、発達段階に合わせた行事や学習プログラムを実施しています。学習面では「授業を大切に」を合言葉に、「授業」をすべての学習活動の中心に据えます。1・2年次(ファースト・ステージ)では「予習→授業→復習」の学習サイクルを定着させながら徐々に学ぶスピードを加速し、緩やかに先取り学習へと導きます。さらに、小テストや単元テストを取り入れ、学習効果を上げます。

1・2年次では体験を重視し、知性習得のベースである「感性」を磨きます。そのため、同年代の生徒同士の交流を深める体験、さまざまな時・場所・人・目的に応じたふるまいを身につける体

今春の進学実績については巻末の「高校別大学合格者数一覧」をご覧ください

験、学びの基礎を身につける体験を行います。ステージのまとめとして、2年次に国内短期研修(農山漁村ふるさと生活体験)を実施します。

3・4年次(セカンド・ステージ)では、中学課程から高校生の学習内容を効果的に学び、確かな学力を身につけます。5年次のイギリス研修旅行を視野に入れ、ネイティブ教員による英会話授業など、英語教育に力を入れます。

5・6年次(ファイナル・ステージ)では、大学入試を視野に入れた総合的な能力の養成を中心とします。習熟度別のターゲットゼミ、校内・校外セミナーなど、課外講座によるバックアップ体制も万全です。

ICT機器の活用 「21世紀型スキル」を養うために、ICT機器を活用した学習活動を実践しています。生徒全員が自分専用のタブレット端末を所持しています。校内全域に無線LANが完備されているため、どこにいてもインターネットに接続できます。学習活動での情報収集や発表の準備をはじめ、個別対応型課外授業や授業の振り返りにも活用されています。

独自の学力向上プログラム 生徒一人ひとりの進度に合わせた個別演習のeトレ講座、東大・京大等の難関大学から付属推薦制度による日大進学まで対応するターゲットゼミ、夏の校外セミナーなどにより、基礎から応用、そして大学入試までを見通したワンランク上の学力を身につけます。

語学研修

4年次にはプリティッシュヒルズにて、2泊3日の国内語学研修を行います。5年次のイギリス

2期制 登校時刻 8:45 昼食 弁当持参、売店 土曜日 隔週休日

研修旅行は7泊9日で、姉妹校での語学研修、一般家庭でのホームステイ、史跡めぐりなどのプログラムが用意されています。ロンドンでの班別自主研修では自分たちで目的地を目指して活動し、コミュニケーション能力や問題解決力を養います。

心の教育

「一人一活動」を推進しています。毎日の学習活動に加え、部活動や学外での活動を積極的に行うことで生徒たちの主体性や協働性を磨き、人間的な成長を促す取り組みです。また日本人の精神を磨く礼法学習(茶道)も実施しています。

環境・施設設備

豊かな自然に恵まれた14万㎡の広大な敷地内に、

中等教育学校棟(3号棟)があります。温水プールが設置されたプラザ40(講堂兼総合体育館)、CAI教室、イングリッシュルームなど、高等学校と共有の最先端の設備が整備されています。図書館は蔵書数約8万冊、閲覧席約230席を誇ります。

学校行事・クラブ活動

学校行事は、新入生宿泊研修、スキー教室、顕桜祭(文化祭・体育祭)、クラスマッチなど、思い出を作る行事を数多く実施しています。

部活動は盛んに行われています。運動部はソフトテニス、バスケボール、軟式野球、サッカー、剣道など。文化部は合唱、管弦楽、和太鼓、SEL(英語研究)、美術、ディベートなど。同好会は書道、数学研究などがあります。

データファイル

2024年度入試日程 ※HP発表

募集人員	出願期間	試験日	発表日	手続締切日
推薦	10/28~11/5	11/25午後	11/26※	12/3
1回一般	10/28~11/5	11/25	11/26※	12/3
2回一般	10/28~12/3	12/10	12/11※	12/17
英語アドバンス 140	10/28~12/3	12/10	12/11※	12/17
自己アピール	10/28~12/3	12/10	12/11※	12/17
3回一般	10/28~1/14	1/21	1/22※	1/29
首都圏入試	10/28~12/5	12/17	12/19※	2/5*

*首都圏入試の入学手続書類請求期限は1/19
1~3回一般、英語アドバンスは併願あり(手続締切2/5)

2024年度選考方法・入試科目

推薦: 作文(400字30分)、面接
一般: 1回・2回 2科か4科、面接
3回 2科、面接
英語アドバンス: 英語+国・算から1科、面接
自己アピール: 作文(400字50分)+国・算から1科、面接
首都圏入試: 2科か4科(面接はなし)
〈面接〉生徒個人 きわめて重視
〈配点・時間〉国・算=各100点50分 理・社=各50点50分

2023年春併設大学・短大への進学

日本大学推薦入学制度に基づき、本人の適性や能力に応じて各学部へ推薦されます。推薦された生徒は、在学中の学業成績、基礎学力到達度テストおよび面接試験等の総合判定により、日本大学の各学部への入学が許可されます。また、併設の佐

説明会・行事等は日程・内容が変更される場合があります。必ず学校HP等でご確認ください

野日本大学短期大学(共学)へは、成績等の条件を満たせば、全員が推薦入学できます。

日本大学—27(法1、法二部0、文理2、経済5、商2、芸術2、国際関係1、危機管理0、スポーツ科0、理工3、生産工2、工3、医1、歯1、松戸歯1、生物資源科3、薬0)

日本大学短期大学部—進学者なし
佐野日本大学短期大学—進学者なし

2023年春卒業生進路状況

卒業生数	大学	短大	専門学校	海外大	就職	進学準備他
72人	66人	0人	1人	0人	0人	5人

2023年度入試結果

推薦入試志願者14人を含む

募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	競争率
1回・推薦	132	130	126	1.0
2回	44	39	35	1.1
3回	18	13	9	1.4
4回	4	3	2	1.5

入試アドバイス・学校からのメッセージ

2022年度入試から、英語力重視の「英語アドバンス入試」と意欲重視の「自己アピール入試」がスタートしました。

入試説明会・進路相談会 要予約

10/8
佐日中等模擬試験 9/24(結果発表・学習相談会10/8)

見学できる行事
文化祭 6/24(終了) 運動会 10/15